

■ 高分解能質量分析装置 (ガスクロマトグラフ質量分析計 : GC-MS)

日本電子株式会社 JMS-700



【特徴】有機化合物が含まれるガスを、物質ごとに分離してそれぞれの質量を精密に測定することで、含まれる有機化合物の種類とその量を高精度で分析する装置
 ※物質ごとに分離する“ガスクロマトグラフ(GC)”と物質の質量を測定する“質量分析装置(MS)”が結合した複合装置

【適用分野】
 環境、食品、法医学、化学工業 法医学など

【適用業務】
 加熱時の脱ガス成分の分析、環境分析、におい分析、ポリマーの構造解析 など

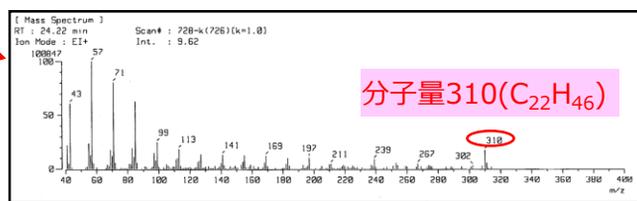
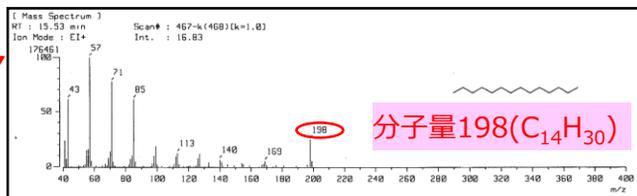
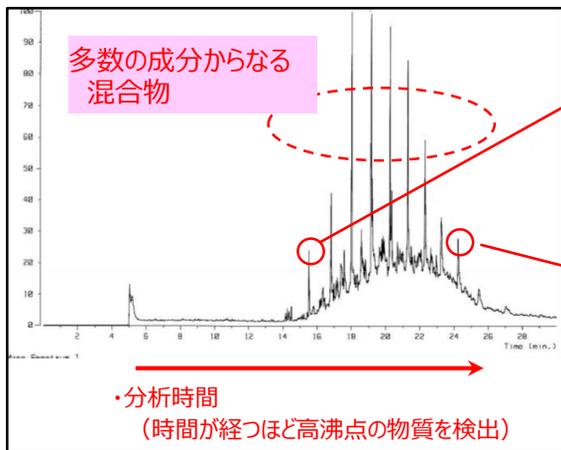
【利用料金】320円(1時間あたり)

<分析事例> 環境水に浮かんだ油膜の成分分析

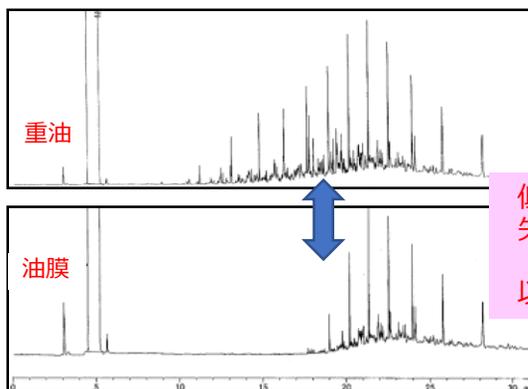
- 環境水に油膜が流出していることが確認され、その流出源を明らかにするため、サンプル（水）の油膜を分析する。
- 試料作製(測定準備)として、マットを水面に浮かべて油膜を吸着し、一部を切り出しものを酢酸エチルで油成分を抽出する。



- 抽出した溶液をガス化(沸騰)させながらGC-MS装置で分析した結果、炭素数が14~22の炭化水素が主成分であった。



- 近傍に保管していた重油についても同様の測定を行い比較したところ、特性がほぼ同じ（成分）であったので、この重油が流出したものと特定した。



低沸点成分が失われている(揮発した)以外は同じ